



# 住まいの耐震化

たいしんか

令和7年度

木造住宅の補助制度のご案内

## 解体工事

建替え等で耐震性のない木造住宅を解体し、除却する場合にも補助を受けられます

菰野町では

支援内容

(補助金額)

工事費の23% (最大 **20.7万円**)

※解体工事の補助を受けるためには、他にも条件がありますので詳しくはお問い合わせください。

### 町担当窓口



お問い合わせ内容	担当部署名	電話番号	ファックス番号
耐震補助・空き家事業	都市整備課	059-391-1141	059-391-1192

### 耐震事業関係団体

耐震診断や補強工事の詳細はこちらまで



団体名	所在地	対象エリア	電話番号
特定非営利活動法人 三重県木造住宅耐震促進協議会	〒514-0037 津市東古河町 8-17	県内全域 (大紀町を除く)	059-246-7131

### 県担当窓口

その他のお問い合わせ等はこちらまで



団体名	担当部署名	所在地	電話番号
三重県	県土整備部住宅政策課 (耐震診断等)	〒514-8570 津市広明町 13	059-224-2720

あなたのお住まい又は所有する住宅は、耐震化が必要か、ご存じですか？  
これまでに、県内の約5万戸の住宅が耐震診断を受けています。  
菰野町では、昭和56年5月以前に建築された住宅の耐震化を進めるため、  
県と連携して補助制度を設けています。  
このたび、耐震化をより強く後押しするため、補助の拡充を行いました。

### 耐震補強工事への補助を拡大

補助上限額：100万円 ⇒ 最大 **150万円**

### 工事費低減のため精密診断法での耐震補強設計に上乗せを新設

従来 上乗せ  
補助上限額：18万円 + 16万円 ⇒ 最大 **34万円**

精密診断法とは

目視中心の一般診断と異なり、必要に応じ壁や天井を剥がし、内部構造を確認する詳細な診断。より詳細な診断情報に基づき補強設計を行うことで、その後の補強工事の費用低減が期待できます。

写真：令和6年能登半島地震

たいしん耐震しんだん診断 **無料**

たいしんほきょうせつけい **耐震補強設計**

最大 **18万円** 補助

精密診断法による場合

最大 **16万円** 補助

たいしんほきょうこうじ **耐震補強工事**

最大 **150万円** 補助

リフォーム工事

最大 **20万円** 補助

あやかいたいこうじ **空き家解体工事**  
最大 **20.7万円** 補助



【ご注意】予算には限りがあります。詳しくは担当窓口 (都市整備課 059-391-1141) でご確認ください。

たいしょうじゅうたく むりょう たいしんしんだん う  
**対象住宅であれば、無料で耐震診断を受けられます！**

**1**

たい しん  
**耐震診断**  
 しん だん

・昭和 56 年 5 月以前に着工された木造住宅(\*1)ですか？ (\*1) 在来軸組構法、伝統的構法、枠組壁（ツ-バイフォー）工法以外は対象外となります。  
 ・階数は 3 階以下ですか？

無料で耐震診断を受けられますので、市町に申し込んでください(\*2)

専門家から電話で日程調整のうえ、現地調査を行います (\*2) 市町によって申込時期等が異なります。お住まいの市町にお問い合わせください。

調査後、診断結果と補強が必要な場合の概算工事費をお伝えします

診断結果の評点	0.7 未満	0.7 以上 1.0 未満	1.0 以上 1.5 未満	1.5 以上
診断結果	耐震性なし	耐震性あり		
区分	倒壊する可能性が高い	倒壊する可能性がある	一応倒壊しない	倒壊しない

今なら診断費用が何とタダ!!

たいしんしんだん けっか とうかい かろうせい たか  
**耐震診断の結果、「倒壊する可能性がある、または、高い」**  
 ひょうてん みまん じゅうたく いちおうとうかい ひょうてん いじょう  
**(評点1.0未満) 住宅を「一応倒壊しない」(評点1.0以上)**

**2**

じゅうたく たいしんほきょうせつけい おこな  
**住宅にするための耐震補強設計を行います**

診断結果の評点	0.7 未満	0.7 以上 1.0 未満	1.0 以上 1.5 未満	1.5 以上
区分	倒壊する可能性が高い	倒壊する可能性がある	一応倒壊しない	倒壊しない

ほ きょう  
**補強設計**  
 せつ けい

支援内容 標準補助金額 最大 18 万円

**耐震補強設計**

精密診断法による補強設計の場合は 16 万円上乗せにより **最大 34 万円**

設計費は増えるけど 工事費を抑えられる!!

所定の耐震補強工事を行うと補助以外に**税制上の優遇も！**

① **所得税の控除**

控除限度額 250 万円  
 控除率 10%・控除期間 1 年  
 要件を満たすと、「耐震工事の標準的な費用の額」(補助金額は差し引きます)の 10%(最大 25 万円)の所得税の控除を受けられます。  
 (適用期間)~令和 7 年 12 月 31 日まで

② **固定資産税の減額**

改修家屋(120 m<sup>2</sup>相当分まで)  
 固定資産税を 1/2 減額  
 要件を満たすと、仮に年額 5 万円であれば、2.5 万円に減額されます  
 (適用期間)~令和 8 年 3 月 31 日まで

詳細は 国の HP を チェック!!



**3**

ほ きょう  
**補強工事**  
 こう じ

たいしんほきょうせつけい もと たいしんほきょうこうじ おこな  
**耐震補強設計に基づき、耐震補強工事を行います**

診断結果の評点	0.7 未満	0.7 以上 1.0 未満	1.0 以上 1.5 未満	1.5 以上
区分	倒壊する可能性が高い	倒壊する可能性がある	一応倒壊しない	倒壊しない

**耐震改修工事**

工事費が 200 万円 なら自己負担は **50 万円**になるよ!!  
 ※別途工事監理費等は必要です

支援内容

標準補助金額 国と県・市町の両方の補助が受けられます  
 ① 国 : 工事費の 2/5 (最大 57.5 万円)  
 ② 県・市町: **最大 92.5 万円** **令和 7 年度は拡大**

工事費用の負担の問題などから、  
 ひょうてん いじょう かんいほきょうこうじ おこな  
**まずは評点を 0.7 以上にする簡易補強工事を行うこともできます**

診断結果の評点	0.7 未満	0.7 以上 1.0 未満	1.0 以上 1.5 未満	1.5 以上
区分	倒壊する可能性が高い	倒壊する可能性がある	一応倒壊しない	倒壊しない

**簡易補強工事**

支援内容 標準補助金額 工事費の 2/3 (最大 30 万円)

リフォーム  
**工事**  
 こう じ

たいしんかいしゅうこうじ どうじ おこな  
**耐震改修工事と同時にリフォーム工事にも補助を受けられます**  
 (\*3) 住宅の機能や性能を向上させる目的で行う工事に限ります。 (\*3)

支援内容 標準補助金額 工事費の 1/3 (最大 20 万円)

せっかく工事するんだし、補助を受けてキッチンも新しくするぞっ

**さらに**

あき や かい たい こう じ  
**空き家解体工事**

耐震性のない木造住宅(空き家)を解体し、除却する場合にも補助を受けられます

支援内容 標準補助金額 工事費の 23% (最大 20.7 万円)



空き家解体工事の補助が受けられるためには、他にも条件がありますので詳しくはお問合せください。

【注意】予算には限りがありますので、詳しくは担当窓口にお問い合わせください